

上毛町教育委員会より



学校生活で
更なる充実を！



▲美術部



▲サッカー部



▲バスケットボール部



▲ソフトテニス部



▲野球部



▲剣道部



▲バレー・ボール部

先生へ感謝を伝える儀式 「ピティー・ワイ・クルー」

タイでは、先生を、「善人」を育てることに大きな責任を負っている恩人として扱います。そのため、先生へ感謝と尊敬を伝えるために、「ピティー・ワイ・クルー」と呼ばれる儀式があります。上毛町と交流しているチュラローンコーン大学附属小学校をはじめとした教育機関では、1学期の開始日となる6月の第2木曜日(※1)に「ピティー・ワイ・クルー」が行われます。



ピティー・ワイ・クルーの意義

「ピティー・ワイ・クルー」とは、「先生(クルー)に合掌(ワイ)する儀式(ピティー)」、すなわち「先生へ感謝を伝える儀式」という意味を持つタイ語です。この儀式の意義は、児童が先生へ心から道徳的に正しく賢明な人として尊敬を表すことにあります。この儀式を行うことで、先生は児童への愛情が強まり、優しさを持って、できるだけ多くの知識を与えたくなり、先生と児童の関係が密接になります。



儀式の内容

「ピティー・ワイ・クルー」では、まず児童代表が儀式の意義についてスピーチをし、パージェーラー詩(※2)を詠唱することから始まります。次に、先生が舞台の上に導かれます。児童は、先生がいる舞台に上がって床に座り、自分たちで心を込めて手作りしたパーン(※3)を渡し、両手を合わせて深く合掌(ワイ)をすることで、先生への感謝と敬意を表します。最後に、先生から訓話(教え導くためにする話)をいただきます。

多くの教育機関では、パーンのコンテストも併せて行われます。先生方に贈られたパーンには、様々な意味がありますが、その一つとして、児童が先生に教わる知識を蓄積し、生涯を通じて知見を拡大し、地域をより良くしようと約束する意味があります。

※1 木曜日はタイで知識の神と結びついている日と伝統的に信仰されている

※2 先生の大切さを詠んだモンクット大王(ラーマ4世)の詩

※3 色彩に富んだお花や植物などを盆に飾り付けたもの



CIR(国際交流員)
ブーンシリ・
ナタオーン



「ピティー・ワイ・クルー」は何世代にもわたって受け継がれてきたものであり、先生と児童の絆をより強くするために、タイ人にとって非常に大切な伝統儀式です。この儀式からも分かるようにタイの児童にとっては先生が「第2の親」のような存在だと言っても過言ではないのです。